

研修シーズン到来です!

夏といえば、何を思い浮かべますか?…そうです!研修の季節です。7月から9月までの間で、本センターが開催している研修はのべ34回!およそ1週間に2日以上は研修を行っている計算です。

県内の感染症発生状況を鑑みて、研修の多くを対面形式からオンライン形式へと変更しました。直前の変更となってしまった研修もあり、参加される皆様には御迷惑をおかけしましたが、快く対応してくださりました。アンケートでは、「オンライン研修へ変更になったが、研修が開催されて良い学びの機会となった。」「オンラインで不安もあったが、丁寧に対応して頂き、コロナ禍でも研修が受けられてありがたい。」等の言葉を頂きました。

対面形式とオンライン形式にはそれぞれのよさがありますが、安心・安全に配慮しながら、保育者の学びの機会をしっかりと確保できるよう、センター職員一同努めてまいりたいと思います。



7/26 幼児教育・保育研究協議会(オンライン)の様子



お気軽にご相談ください

「アドバイザー等による園訪問って、どんなことを行っているの?」との疑問にお答えし、今年度行っている訪問事例を少し紹介させていただきます。

	希望内容	時間	具体的な内容	訪問者
A園	気になる子どもも含めたクラス運営について	9:30~11:30 18:00~19:00	保育参観 園内研修	幼児教育 アドバイザー
B園	若手職員のフォローアップ研修(昨年度より継続)	9:30~12:00 13:30~14:30	保育参観・懇談 話し合い	幼児教育 アドバイザー
C園	保幼小接続についての連携や課題について	13:30~14:30	講話	専門分野に係る 幼児教育 アドバイザー
D園	保護者への具体的な働きかけや支援についての助言	10:00~11:30	協議・助言	SSW

「困っていることを直接聞くことができたので、さっそく実践したい。」「SSWが持つ多くのケースを基に、具体的な助言が受けられ支援の方向性が定まった。」等の感想をいただきました。園によって、希望内容はもちろん時間等も様々です。内容や園の先生方が参加しやすい時間に合わせて調整することができます。また、保育では繰り返し改善・見直しをするPDCAサイクルが大切ですね。保育者や子どもの成長、変化に応じて繰り返し訪問させていただく、継続的な支援も可能です。まずは一度、メールや電話でご相談ください!

